

6月 園だより

<教育目標> ・元気に遊ぶ子ども
・豊かに感じる子ども
・考え工夫する子ども

R2. 6. 8 文京区立本駒込幼稚園



子どもたちのために支え合って



園長 原田幸子

園庭ではアジサイの花がきれいに咲き、正門横のトケイソウの花も毎日かわいらしい花を数輪ずつ咲かせています。ブドウ棚では、たくさんのブドウの実がだんだん大きくなってきました。

待ちに待った幼稚園が始まりました。改めまして、ご入園、ご進級おめでとうございます。初日は緊張や不安の表情が見られたお子さんも、1週間がたち、笑顔で登園できるようになってきました。保護者の方からも「幼稚園が楽しいようです」「毎朝、早く幼稚園に行こうと言っています」「先生方がやさしいので安心です」などうれしいお話を聞かせていただいています。

ちゅうりっぷ組は、学級の半数での生活のため、ゆったりした環境の中で、粘土やブロック、ままごとなど、砂遊び、アスレチックなどしたい遊びを自分のペースで楽しんでいます。

さくら組は、新しい4人の友達と担任の先生を迎え、お互いに様子を伺いながらも、登園後すぐに園庭に出て元気に体を動かしたり、友達に自分から「入れて」と声を掛けたりする姿が見られます。

すみれ組は、新しい2人の友達と担任の先生を迎え、年長組ならではの環境にもすぐに馴染み、友達を誘って鬼ごっこをしたり、製作遊びにめあてをもってじっくりと取り組んだりしています。

6月から新年度が始まるという、これまでに経験したことのない年ですが、4月、5月の2か月間、ご家庭できっと大きく成長したのだと感じられる場面が随所に見られます。ちゅうりっぷ組の子どもたちが、苦勞しながらも身支度を自分でしようとする姿には、思わずジーンとします。園生活がスムーズにスタートができたのは、臨時休園期間中、幼稚園が始まることを楽しみにできるように、ご家庭で工夫や配慮をしてくださったおかげです。本当にありがとうございました。

教職員も学級だよりづくりやホームページの動画作成にチャレンジしたり、電話で直接子どもたちと話したりし、一人一人と心がつながるように努力してきました。

今年度は、感染予防対策と教育の充実の両立が求められています。人と関わる中で成長を保障する幼児教育においては極めて困難な道のりです。例年通りにはできないことも生じると思いますが、ご家庭と協力し合い、地域の皆様にも支えていただきながら、子どもたちにとっての最良の道を探し、実現させていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

ちゅうりっぷ組



さくら組



すみれ組

